



ロータリーに
輝きを

RI テーマ
ロータリーに輝きを

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：原田宗忠 副会長：日高邦孝
幹 事：長倉祐一郎 会 計：竹下 隆
事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一
例 会 場：サンホテルフェニックス

例会会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地
例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347

事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI2730 地区ガバナー 田中 俊實
中部分区ガバナー補佐 押川 弘巳
RI 会長テーマ **ロータリーに輝きを**
2730 地区テーマ

『 ワン ブリング ワン 』

第 1322 回例会 平成 26 年 9 月 24 日(水)

<今日のプログラム>

- 1.) 点 鐘
- 2.) ロータリーソング『奉仕の理想』
*4 つのテスト
- 3.) 会長の時間
- 4.) 幹事報告 5.) 出席報告
- 6.) ハッピーBOX 披露
- 7.) 委員会報告
- 8.) 入会式「武政勝巳君」
- 9.) < S A A 次週例会案内 >

10 月フォーラム・セレモニー

- 10.) 点 鐘

▲記念写真撮影

▲クラブフォーラム～

ガバナーアドレス第 2730 地区 田中俊實ガバナー

「日高邦孝君」「太田忍君」「ひばり野隆春君」

第 1321 回例会記録 平成 26 年 9 月 17 日 (水)

■会長の時間



●会長 原田宗忠君

皆さんこんにちは、本日は第 1321 回の例会です。

朝晩過ごしやすくなりましたね、来週入会式の予定であります武政勝巳さん

に体験例会という事でお越し頂いております、後ほど詳しい紹介を推薦者の太田忍君からして頂きます。

先週ガバナー補佐がお見えになりロータリーの話色々と言われましたが、皆さんは会員増強にあたり色々な壁にぶち当たる事があるとおもいますので、一言で結構ですから話して下さい。

「ロータリーって何ですか？」と質問された場合の答えをお願いします。

藤堂君どうですか？「私は入会した時にこう述べました・・・色々な人を知って、切磋琢磨して自己研鑽の場だと・・・

正にその通りだと思っています。」荒武君お願いしま

す。「職業を通して社会に貢献する！という同じ目的意識を持った仲間の集まりです。」今の意見は根本的な職業奉仕の理念であると思いますね、村上君お願いします。「異業種の人達と知り合い職業奉仕を通して地域に貢献するというのが一番の思いです。」

では最後に長倉幹事をお願いします。「先ずはこの場を通じて自分が幸せになり、職業を通じて社会に貢献する、佐土原 RC の仲間とは親戚以上親戚未満のお付き合いを死ぬまで貫きたいと思えるほど大切な繋がりだと思います。」4 人の方から意見を述べて頂きましたが、全部正解ですよ！自分も他人も幸せにする為には職業奉仕を根本に活動して、会員増強の際にもこの様な事をお話して行くのが良いと思います。又改めて自分の中でもハッキリと致しました、大変勉強になりました、ありがとうございました。来週はガバナー公式訪問です。例会後のクラブフォーラムの中で太田君日高君ひばり野君のお三方に発表をお願いしております。原稿の提出もお願いします。夜は打ち上げ懇親会になっておりますので親睦の方から案内して頂きます。10 月 18 日の地区大会の参加登録を 10 名済みました。「原田・長倉・宮原・吉田・中武・荒武・藤堂・太田・林・永野」以上の皆さんです。来週は是非とも全員の参加でお願い致します。

■幹事報告

幹事●長倉裕一郎君



気温の変化が激しいので皆様も体調管理には十分気をつけて下さい。嬉しい報告を 1 つ・・・以前もお話しましたが我が家のガレージで産まれた野良猫の赤ちゃんがメスだと言

う事が判明し、餌付けにも成功しました。

<文書案内>

- * 地区大会信任状提出のお願い
- * 西都 RC 創立 30 周年記念式典・祝賀会・記念コンサートのご案内
- * ロータリーの友事務所～家族月間特集号様の記事依頼

■出席報告

●上入佐辰也君

会員数=23名(免除2名)	出席率=90.4%
出席数=19名	メイク届=0
欠席届=4名	修正~率=87.9%

■委員会報告

親睦 ●日高邦孝君

9月24日水曜日ガバナー公式訪問の夜に打ち上げ懇親会を行います。場所は永野君のスナッククロスにて、時間は18:30~と致します。会費は1人¥3,500ですが、(さどわらんまつり) チケット¥50,000を使います。こちらも是非全員の参加でお願いします。



出席報告 上入佐君

親睦委員長 日高君

■会員卓話

●上入佐辰也君



皆様こんにちは、今年のダンロップフェニックストーナメントの出場者が発表されました。チケットの方も販売開始しておりますのでどうぞお申し付け下さい。

フェニックスカントリークラブ、

国際会議場・誕生の秘話を、創業者である佐藤棟良氏の話も交えお話をさせて頂きます。東京リゾットで沸き立った昭和39年当時、今日旭洋グループの総裁であり、その会社役員が全員反対する中、当時の有馬市長をはじめとする当局の再度の要請に基づき、また当時の宮崎交通の岩切章太郎氏の要請と協力の下、宮崎にホテル建設の検討を始めました。それから2年後の昭和41年大淀川河畔にホテルフェニックスが開業しました。昭和43年頃、この住吉神社周辺の松林一帯にゴルフ場建設の話が持ち上がり、県外からも開発を手がける事になったそうです。それまでの宮崎の観光は、すでに「太陽と緑の国」と称され、新婚旅行のメッカとして脚光を浴び、観光県として知れ渡っておりました。これからの観光は「観る観光」から「体験する観光」へ変化する。＜世界の宮崎＞を目指した開発が必要と、当時のフェニックスグリーンランドの構想が生まれました。昭和46年3月、フェニックスカントリークラブ、シーサイドホテルフェニックス、フェニックス自然動物園がオープンしました。

この年に第36回日本ゴルフ選手権が開催され、ジャンボ尾崎がプロ入り初タイトルを獲得しています。昭和47年4月、フェニックスボウルがオープン、フェニックスCCでは、現在のダンロップフェニックストーナメントを開催。昭和48年3月、サ

ンホテルフェニックス、宮崎国際会議場、各スポーツ施設がオープン。フェニックスグリーンランドのグランドオープン。昭和49年、第一回ダンロップフェニックストーナメント開催。今年41回目を迎えます。このフェニックスグリーンランドの起工式のときに、佐藤氏の挨拶が次のとおり、「……………国際ゴルフトーナメントを開催し、帝王クラウスを必ず迎えたい。……………国際会議場をこの宮崎に誘致し、世界の観光宮崎をアピールしたい…」地元関係者からは沢山の誹謗中傷をうけながらも佐藤氏は「……未来を拓くための可能性を追求することは、勇気ある意思の決定と、大いなる忍耐が必要であると、しみじみ思い知らされた…」

ニクラウスについては、それまで何回も来日しているながら、エキシビジョンや、テレビマッチなどのプレーだけで、実際のトーナメント本番に出たことは一度もありませんでした。ダンロップの大西氏の寝食を忘れた不断努力があったことは確かであるが、プロゴルフの世界的なツアーを組織する為に、ニクラウスが役買っていたとも言われています。

「中略」当初は30名位の外国選手の参加があり、昭和60年の第12回の中島常幸の優勝まで、名だたる外国選手が優勝を飾っています。またその年、米国ゴルフマガジンで世界の偉大なゴルフ場49位に選出される。フェニックスCCは当初36ホールという計画で全ての設計を終えていました。今の高千穂1番ホールの大型ぶるトーザー3台で工事が始まると大きな松を根こそぎ凄まじい勢いでなぎ倒していったそうです。倒された松の年輪を数えると樹齢230年とわかり、この歴史の重みをしみじみと考えさせられ罪悪感をおぼえさせられ、できるだけ松を残すことにしようと、工事を急遽中断し、設計の変更を行い、10万坪縮小して、27ホールの現コースが完成したと言う事です。



武政勝巳君を紹介する太田S A A

4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか